

本時のねらい

「私のせいじゃない」に描かれている、泣いている子の立場に立っていじめの問題について考え、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会をつくらうとする心情を育てる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

ロイノートを活用することで、すべての生徒が考えを表現することができるため、他の生徒の考えをもとに自分の考えをさらに深める。振り返りの共有をスムーズに行うことで、考えを深めたり発表したりすることを充実させる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・大型テレビ
- ・ロイノート

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (15分)	<ul style="list-style-type: none"> ・大型テレビを使用し、いじめに関するニュースを視聴する。 ・いじめについての新聞記事をロイノートで共有し、内容を理解する。 <p style="text-align: right;">【写真1】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大型テレビに集中するためにタブレットは閉じるよう声掛けを行う。 ・ロイノートにログインできているかを確認したうえで、記事を共有する。
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・「私のせいじゃない」を範読する。 ・「この子は、何が悲しくて泣いているのだろう」をロイノートで提示し、自分の意見を考え、ロイノートに入力する。 ・「これでいいのだろうか。何が足りないのだろうか」をロイノートで提示し、自分の意見を考え、ロイノートに入力する。 ・班で意見交流を行い、班長がまとめたシートを全体で共有する。 <p style="text-align: right;">【写真2】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイノートを共有画面にし、範読と同じペースで画像を提示する。 ・発問と自分の考えを記入するシートをつなげて生徒に送る。 ・ロイノートの共有を可能な状態に設定し、生徒間での意見交流ができるようにする。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習を振り返り、学んだこと、考えたことをロイノートのアンケートで答える。 <p style="text-align: right;">【写真3】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの回答画面を大型テレビで掲示し、全体で意見の交流ができるようにする。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】ロイノートの画面共有機能でいじめに関する新聞記事を確認している様子



【写真2】自分の考えをロイノートで入力している様子



【写真3】ロイノートのアンケート機能で振り返りの入力をしている様子

児童生徒の反応や変容

生徒はそれぞれに必要な情報を得るためにタブレットを活用していた。また、自分の意見をシートに記入することで、他の生徒との意見交流をスムーズかつ、視覚的にとらえる事ができた。振り返りでもそれぞれの考えをその場で全体に共有することができ、生徒の考えを広げることができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・ロイノートを活用することで、一人ひとりの意見を全体で共有しやすくなった。また、他の生徒の意見を見ることができ、生徒自身も興味を持ってたくさん意見に目を通していた。
- ・ロイノートを用いて生徒間での共有を行うことで、生徒が自分の考えを言葉で伝えやすくなったことで、意見交流がこれまで以上に活発になる場面が増えた。